

第2回西宮・芦屋循環器診療地域連携セミナー 開催報告

2月29日に「第2回西宮・芦屋循環器診療地域連携セミナー」を西宮渡辺心臓脳・血管センター健康館7階多目的ホールで開催させていただきました。

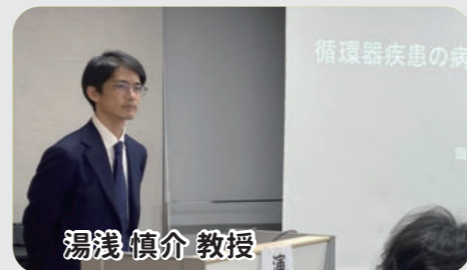
一般講演では、西宮渡辺心臓脳・血管センター救急科部長の徳田剛宏医師より、『当センターにおける心臓血管領域の救命救急医療について』のテーマで講演を行いました。

特別講演としましては、岡山大学医歯薬学総合研究科循環器内科学教授湯浅慎介先生にお越しいただき、『循環器疾患の病態解明と治療方法の開発』のテーマで御講演頂きました。

当日は、45名の方に参加をいただき、盛況に本セミナーを開催することができました。



徳田剛宏 医師



湯浅慎介 教授

西宮渡辺心臓脳・血管センター 附属前浜循環器内科センター 開設の案内

4月より、西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院にて西宮渡辺心臓脳・血管センターとの連携をより高める新たな循環器診療拠点として、藤田博先生がセンター長に就任し、循環器内科診療の強化を行います。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	★	●	●	★		
14:00~17:00	★	★	●	●		

★：西宮渡辺心臓脳・血管センターでの外来診療になります



センター長 藤田博

西宮渡辺心臓脳・血管センター 広田クリニック 名称変更のご案内

4月1日から、現在の「西宮わたなべ内科・心臓リハビリクリニック」より

「西宮渡辺心臓脳・血管センター 広田クリニック」へ名称変更致します。

西宮渡辺心臓脳・血管センターとの連携をより高める新たな循環器診療拠点として新たに矢野雅浩先生が院長に就任し、内科・循環器内科診療と心臓リハビリテーションの強化を行います。



院長 矢野雅浩

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00 土曜日 13:00まで	●	●	●	●	●	●
14:00~17:00	●	●	●		●	
17:00~19:00	●				●	

休診日 木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

〒662-0866 兵庫県西宮市柳本町8-3-6
西宮渡辺心臓脳・血管センター 広田クリニック
お問い合わせ ☎ 0798-81-5310

法人関連施設

- 社会医療法人 渡邊高記念会 / 西宮渡辺病院 / 西宮渡辺心臓脳・血管センター / 西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院
西宮渡辺心臓脳・血管センター 広田クリニック / 西宮渡辺心臓脳・血管センター 東灘クリニック / 介護老人保健施設ハートケア西宮わたなべ / グループホームてまりの家
定期巡回・随時対応型訪問看護事業所わたなべ / グループホーム西宮わたなべ / サービス付高齢者向け住宅ひだまり
すくすく保育 わたなべ / 訪問看護ステーション西宮わたなべ / 西宮渡辺心臓脳・血管センター附属訪問看護ステーション / 健康塾
通所リハビリテーション / 居宅介護支援センター西宮わたなべ / 西宮渡辺ヘルパーステーション / 西宮市中央在宅療養相談支援センター
- 社会福祉法人 高明会 / 特別養護老人ホーム シルバートピア西宮 / 居宅介護支援センターはまかぜ

わたなべニュースに対する皆様よりのご意見・ご感想をお待ちしております。

当院各階諸所・1F受付に設置しております 「ご意見箱」 をご利用ください。

【発行元】社会医療法人 渡邊高記念会 法人本部 【TEL】 0798-74-2630 【FAX】 0798-74-0199
【URL】 <http://www.n-watanabe-hosp.jp/>



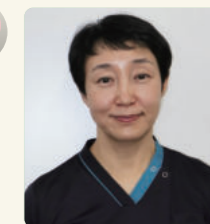
西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科のご紹介

循環器内科は2006年のセンター開設から地域の循環器救急を担う中核病院となるよう努めてまいりました。現在は常勤循環器内科医師13名(不整脈科2名含む)で、心臓血管外科と連携し急性冠症候群、心不全、弁膜症、血管疾患、不整脈疾患などの診療を行っています。循環器疾患は発症から治療までの時間が予後に影響する疾患が多いことから、2014年からはラピッドレスポンスカーを導入し24時間対応しております。救急隊からの要請後3分以内に出動し、必要に応じて現場で処置を行い受け入れ体制を指示することで少しでも救える症例を増やし、予後を改善することを目指しています。2019年には西宮市内では初めてIMPELLA(補助循環用ポンプ・カテーテル)を導入し、重症心不全や心原性ショック症例においても最新の医療を提供しています。

また、急性期医療だけでなく心臓リハビリテーションや訪問看護にも力をいれています。入院後早期からリハビリテーションを導入し退院後も通院でリハビリを続けていただくことで、入院前と同じ生活を送り、疾患の再発を予防する取り組みを行っています。

2021年からは経皮的動脈弁留置術(TAVI)を開始し、2023年は36例で施行しました。また、2024年度は新しく経皮的左心耳閉鎖術を導入する予定です。抗凝固薬の内服が困難な心房細動症例において脳梗塞発症リスクを低減する新しい治療法です。このような最新の治療法を安全に、ご自宅の近くで受けていただけるよう体制を整えています。今後も西宮渡辺病院をはじめ、訪問看護や心臓リハビリテーションを行う他施設と連携し地域の皆様の健康維持に努めたいと考えております。

副院長 兼任 循環器内科部長 合田 亜希子



循環器内科部長 岡本 匡史



心不全とは、心臓に何らかの異常を生じ、心臓のポンプ機能が低下して、全身の臓器が必要とする血液を十分に送り出せなくなった状態をいいます。近年、生活習慣の欧米化に伴い、心筋梗塞や狭心症といった虚血性心疾患が増加し、また高齢化により高血圧や弁膜症、不整脈疾患などが増加し、心不全の患者さんが急増しています。日本は世界でもトップを走る超高齢化社会であり、2025年には65歳以上の割合が全人口の30.3%、75歳以上が13.0%に達するとされています。近未来的に心不全の患者数が爆発的に増加することが予想され、この状況は「心不全パンデミック」と呼ばれています。西宮・芦屋地域にも心不全パンデミックが起こる可能性があります。

当院には24時間365日循環器内科医が常駐し、迅速な循環器救急診療を常時提供できる体制を整えています。昼夜を問わず緊急心臓カテーテル手術を行うことが可能です。2023年の心臓カテーテル手術件数は500件を上回り、西宮・芦屋地域ではトップのカテーテル手術件数でした。ハートチームとして心臓血管外科医と共に毎朝カンファレンスを行い、患者様に最良と考えられる治療を提供するべく努めています。わたくしの診療におけるモットーは、「はやい うまい やすい」です。「迅速に 確実に 安全に」、地域の皆様に循環器診療を提供して参ります。



2023年 循環器内科 手術実績

経皮的冠動脈形成術 (PCI)	504
内 急性心筋梗塞に対するPCI	108
経カテーテル大動脈弁置換術 (TAVI)	36
大動脈バルーンパンピング (IABP)	22
経皮的心肺補助法 (PCPS)	29
経皮的循環補助法 (Impella)	24

漏斗胸治療センターのご紹介

当院の漏斗胸治療センターは全国的にも少ない漏斗胸専門診療機関で、手術数も国内では多い施設となります。患者さんは全国から受診されます。

漏斗胸という病気は胸の中央部が凹んでいる状態で、見た目にもすぐにわかります。小児期から思春期の頃に胸の凹みが進行します。成人した人も治療しないとその状態が続きます。胸の変形で美容上の問題となりますが、それ以上に、胸の凹みで心臓や肺が窮屈になります。そのため、運動時の息苦しさや動悸がみられます。胸が痛くなるという人もいます。

このような症状を改善するため、胸腔鏡を用いた低侵襲手術を行います。

両脇の小さい傷から凹んだ胸を持ち上げる装具を入れる方法であり、これで変形した肋骨や胸骨を持ち上げ、胸を正常の形にすることができます。手術の前後の写真をみていただくと、その状態がわかると思います。



漏斗胸術前



漏斗胸術後

URL



当センターでは手術の安全性と確実な改善をモットーに手術を行っています。また、手術では胸郭が正常の形に一気に変化しますので、手術後は胸の痛みを伴います。そのため、痛みをできるだけ軽くする方法を行っています。手術後は1週間で退院できます。

また、こどもでは手術以外の方法で治療することもありますので、心配な方はご相談ください。

胸の形が逆に突出するのは鳩胸といい、この疾患も専門的に治療を行っています。

外来は水曜日と土曜日ですので、受診を希望される方は電話（0798-36-1880）で予約をお願いいたします。

外来実績	2020年 (5-12月)	2021年	2022年	2023年
外来総数	434	741	859	922
新規患者数	101	149	170	136

手術実績	2020年 (5-12月)	2021年	2022年	2023年
Nuss法	22	62	68	71
バー除去術	28	42	47	51
その他	1	2	2	2
合計	51	106	117	124

西宮渡辺 友の会の開催報告

西宮渡辺 友の会を1/27（土）、10月に完成した西宮渡辺病院新棟5階会議室にて今回、歯科をテーマに開催しました。

第一部として、当院の平野 歯科衛生士より「歯磨きのコツ」を実技を交えてわかりやすく解説を行いました。

第二部の特別講演では、**兵庫医科大学 歯科口腔外科 主任教授 岸本 裕充** 先生より

『健康寿命を延ばすには健口から』の演題名で、「口腔機能低下症」

などを動画や実技なども交えながら、わかりやすくご講演をいただきました。

会場の方からの積極的な質問にも丁寧にお答えいただきました。

総勢25名以上の方にご参加いただき、盛況に開催できました。



植村 貞繁

漏斗胸治療センター センター長
前 川崎医科大学小児外科教授



消化器・肝臓 専門外来のご案内

ご挨拶

2024年1月から、西宮渡辺病院にて月1回診療させて頂くことになりました。

私はかつて神戸市立医療センター中央市民病院で18年間

消化器内科医として勤務した経験がありますので西宮も大変馴染み深い土地です。

さて消化器の病気には食道、胃、小腸、大腸、肝臓、すい臓、胆のう、胆管など幅広い臓器の疾患が含まれます。日本人のがんによる死亡のトップ5にはこれらの「消化器がん」が多く含まれますので、その早期発見・早期治療はとても重要です。

特にすい臓がんや大腸がんは近年、増加の一途をたどっておりますので、超早期の「サイン」を見逃さないことが重要です。

また肝臓ではお酒を飲まなくても生活習慣病から肝硬変や肝がんに至る非アルコール性脂肪性肝障害が増加しておりますので注意が必要です。内視鏡検査、超音波検査などはこれらの病気の早期発見には欠かせません。その他、がん以外の消化器の病気全般においても高度で質の高い診療を行いたいと考えています。

近畿大学 消化器内科 主任教授
工藤正敏 先生



月1回外来診療行います！
診察日はお問合せください



スポーツ整形外来開始のご案内

4月から、西宮渡辺病院にてスポーツ整形の外来を開始します。

診察日時に関しては、変動することもございますので、事前にお問合せください。



月	火	水	木	金
永井 宏和	上中 一泰	—	米田 真悟 ※6月から	松村 健一
スポーツ整形（肩・肘）	スポーツ整形（膝）	—	スポーツ整形（肩）	スポーツ整形（膝）

形成外科・美容医療センターからのお知らせ

寒い時期は、紫外線が減るのでシミ治療に最適な時期となります。

シミは、紫外線により肌がダメージを受け（光老化といいます）、皮膚の再生能力が低下したり、肌のターンオーバーが滞ることにより、皮膚がメラニン色素を外に排出する力が弱くなり、色素が沈着することによって生じます。タバコやストレスは活性酸素を増加させ、メラニン色素を作るメラノサイトを刺激し、メラニン色素をさらに作ってしまいます。

シミにもたくさんの種類があるためそのシミに合った治療が必要で、治療方法をカウンセリングにより判断していきます。当センターでは、Qスイッチレーザーによるシミ治療を行うことができます。昨年12月に最新のQスイッチ付キルビーレーザーが導入されました。これにより効率的に効果的にシミ治療を行うことができます。また、ハイドロキノロン・トレチノインを使用した治療や光治療を行うことも可能です。

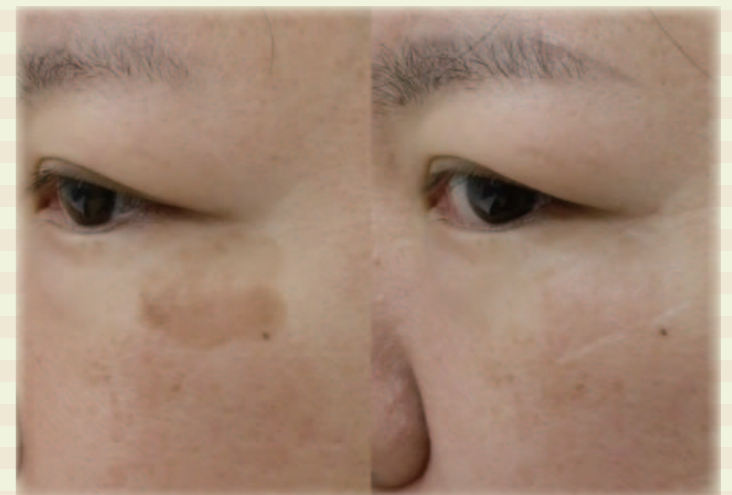
まずはカウンセリングにお越しください。

あなたに合った治療方法をご提案します。

当センターでの症例は、ホームページやインスタグラムでご覧いただくことができます。

ぜひご覧ください。

URL：https://www.maehama-clinic.jp/



Before

After



岸本 裕充 主任教授

